

管理事務所からのお知らせ

今年の冬は、昨年のような大雪はありませんでしたが、10～20cmの湿った重い雪が頻繁に降り、積雪は例年より多くなりました。3月上旬までは気温の低い日が続きましたが、中旬以降は少し暖かくなり雪解けも進んでいます。早く春らしくなってほしいものです。

○入荘時点検、水抜きについて

冬期間の積雪や強風により別荘の細部や、アンテナ等に不具合が出ている場合があります。入荘の際は、給排水管等とあわせて点検を実施してください。

なお、水抜きにつきましては、突然の寒波の恐れがありますので4月20日頃までは実施してください。



○火気にご注意を

雪解けからゴールデンウイーク頃までは、強風が吹き空気が乾燥しますので、薪ストーブ等火の取り扱いには十分ご注意ください。

○イノシシ出没に注意

前回号でお知らせしたとおり、昨年秋にイノシシの出没がありました。冬の間は、積雪があり確認されませんでしたが、今後、出没の可能性がありますので十分ご注意ください。

○水道水への放射性物質の混入について

3月18日採水の結果、放射性ヨウ素・セシウムとともに検出されませんでしたのでご安心ください。

Q

今年1月に、「栄進測量」なる会社から、「隣地との境界確認のため、立会いをお願いしたい」と連絡がありましたが、このようなことは本当に必要なのでしょうか？

A

境界等の確認につきましては、通常必要ありません。もし、万が一必要な場合は、管理事務所より連絡をさせていただきます。高額での売却の斡旋や、測量等の勧誘につきましては、全く信用できませんので、はっきり断るか、無視してしまうことが懸念です。同類の勧誘や連絡には十分ご注意ください。



編集室より

4月に入り、徐々に春の暖かさが増し過ごしやすくなってきました。皆さんはどんな気持ちで新年度を迎えたか。ご家族の中にも環境がガラッと変わった方、新生活をスタートさせた方も多いと思います。ところでどうして4月を新年度というのでしょうか。

どうやら各国とも国民性や季節を重視して設定しているようです。北半球は、春分・秋分の頃は非常に過ごしやすく4月・9月が入学時期に最適と考えられていますが、日本では芽吹きの春が始まりということになったらしく、4月に落ち着いたのは桜の季節であり、人生の門出としてふさわしい時期と受け止められ、定着したのではないでしょうか。3月は出会いと別れの月といわれ、4月は心弾む門出の季節という感じでしょうか。

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だより」に掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽に寄せください。ご応募お待ちしております。

編集発行

黒磯観光開発株式会社
本社・現地管理事務所

〒325-0111
栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31
☎ 0287(69)0331(代)



27.4.1.1200

白笹だより

No.136
2015.4



日本人にとって桜は特別な花

ソメイヨシノは、緑の若葉が出る前に木全体に淡紅白色の花をたくさん咲かせ、毎年春に私たちの目を楽しませてくれます。

栽培の歴史は新しく、江戸の植木屋が、はじめ「吉野」の名で売り出したものとされています。後に奈良の吉野山のヤマザクラと混同しやすいので、明治33年に「染井吉野」という名前に改められたとのことです。花は3、4個集まって咲き、花弁は5枚の一重咲きです。

一般に桜と言えば「ソメイヨシノ」をさし、全国に春の訪れを告げることでも知られていますが、その妖艶さを誇る数々の名所は今年多くの人出が予想されています。私たちにもなじみ深い美しい花を見てくれるソメイヨシノ・・・。最初は1本から始まったソメイヨシノも、現在では人の手を介して日本全国に無数に広がり、今日も新たな新天地を待っているのです。私たちも常に新しい活躍の場所を求めて前進していきたいのですね。

白笹掲示板

●代表取締役変更のお知らせ

退任 楠 昭 就任 荒井藤吾

ご挨拶

本年3月1日より、黒磯観光開発株式会社の代表取締役に就任いたしました荒井と申します。オーナーの皆様に那須白笹での快適な別荘ライフをご満喫していただけるよう、微力ではございますが我々社員一同お手伝いをさせていただく所存でございます。

今後とも変わらぬご理解ご協力を賜りますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

黒磯観光開発株式会社 代表取締役 荒井藤吾

●平成27年度管理体制

【営業時間】8:30～17:30(年中無休)

【宿直体制】緊急時対応 金・土・日と祝祭日前日、ゴールデンウィーク、
お盆の期間、年末年始

【問合せ先】電話 0287-69-0331

※宿直日以外の緊急時は転送電話対応



エンジョイしています。別荘ライフ

私たちが白笹を避暑地として訪れるようになってほぼ10年が経ちました。このところは、4月の初旬に開荘、11月に閉荘するパターンが定着化してきています。もともとは、妻の兄が購入した山荘だったのですが、兄の不慮の急逝によって、私たちが思い出を偲ぶために利用させてもらっています。深山ダムの湧き水のそばに兄の慰霊碑があります。

私どもは夫婦そろって都会育ちで、山の植生や動物・野鳥に疎く、最初のうちはなにがなんだかわからぬ日々でしたが、さすがに10年の歳月おかげで、色々なことを学ぶことが出来ました。

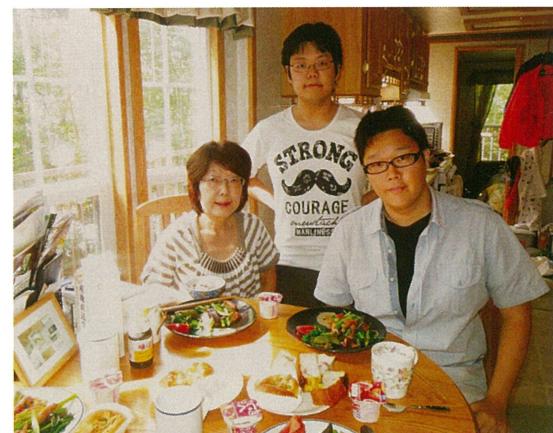
フキノトウ、カタクリ、オダマキが次々に顔を出す春。特に我が家の目の前にカタクリの群生があり、毎年数を増やすのを楽しみにしています。沼原湿原でザゼンソウを見つけたのは、つい昨年の春でした。

我が家小さな庭園でアジサイとギボシがどんどん生育してゆく夏。頭の赤いコゲラしき野鳥、そして美しいオオルリを白笹別荘地内の散策で発見しました。バーベキューが終わってふと見上げると、はっとするほどの満天の星。

紅葉が進んでいく秋。先住民である猿たちが食べあさった栗がたくさん散らばる散歩道。15頭ほどの猿一家が我が家敷地内を移動してゆくのを、窓越しに見物したことありました。別荘のまわりで採取した、枯れ枝・赤い実・針葉樹でクリスマスリースを作る楽しみも。

このような豊かな自然に恵まれた白笹。この地を愛した兄の思い出を辿りながら、私どももいつの間にか深い愛着を覚えています。最後に、いつも保守点検でお世話になっている管理事務所の皆さんへの感謝をもって、駄文を締めくくりたいと存じます。

今回は、東京都在住の吉岡様に登場していただきました。



奥様と息子さん



吉岡様ご夫妻と小松様



ザゼンソウ

那須で見られる山野草⑦ イワウチワ

イワウチワ(岩団扇)は、イワウメ科の多年草で、山地の林下に生えています。ヒラヒラと切れた花弁と薄いピンクがたまりません。いかにも山の花というこの花は、茎先に花径3センチくらいの淡い紅色の花を横向きに1輪つけ、細長い根茎を長く引き、花冠は漏斗状鐘形で淡紅色です。この花とよく似たイワカガミは1本の花茎にたくさんの花をつけ葉先は丸いですが、イワウチワの葉先はへこんでいるので見分けることが出来ます。和名の由来は、葉がうちわに似て、岩などに生えるのでこの名がつきました。花言葉は「春の使者」です。イワウチワにピッタリですね。



▲イワウチワ

とっておきのお店
お出かけください

白笹別荘地の
お客様は
10% OFF!

コベントガーデン
COVENT GARDEN
(那須カシュカシの森 内)

栃木県那須町高久乙795-2
電話 : 090-4933-2247

営業日 : 土曜日・日曜日・祝日
営業時間 : 11:00～16:00



COVENT GARDEN
(那須カシュカシの森 内)

